

みなさんこんにちは (^\_^) /

警察庁によると2019年の大麻事件の摘発者数が6年連続で増加し4,321人となり過去最多となりました。特に若者へ浸透しており14~19歳は609人と前年度から180人増加し、20代は1,950人と429人増加しています。最年少は14歳の男子中学生です。また、岩手県警のまとめによる昨年の薬物事犯検挙者は37人で、前年度から5人増加しています。特に大麻事犯は7人から14人と倍増しています。

大麻が浸透している要因として、インターネットや会員制交流サイト（SNS）を通じて売買されることや、覚醒剤に比べ大麻の危険性に対する認識が低いことがあるようです。大麻にはテトラヒドロカンナビノールという精神症状を引き起こす成分が含まれています。症状の1つは攻撃性が高まることです。一方、過剰に精神が抑制され、体を鉱物のように固めるような症状を起こす面もあります。特に発達の過程にある若者の脳は影響を受けやすく、後からその影響が出ることもあります。ちなみに、大麻が合法化されているカナダでも19歳以下に大麻を使わせると厳罰を受けるそうです。

SNSの悪用防止や危険性の周知により、大麻を含め違法薬物から子どもたちを守りたいものです。【S】

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^\_^)/

[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

★=====★

【発行】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★

